

小笠に残る焼き雛「坊ノ谷土人形」

一つひとつが全て手づくりの土人形は、窯があった場所から「坊ノ谷土人形」と名付けられています。坊ノ谷土人形は明治時代初期、農閑期の副業として三河地方（愛知県）から焼き雛の型と製法を学んだ高木弥左衛門が製作したのが始まりとされています。その後、量産化と低価格化に取り組み、東は相良（牧之原市）・島田、西は森・袋井・磐田、遠くは水窪（浜松市）まで販路を拡大、坊ノ谷土人形は広く親しまれるようになりました。

一方、昭和時代初期頃から現在のような「衣装雛」の流行や、戦争の影響により色付け材料の入手が困難になったことなどから、次第に製作されなくなっていきました。

近年において、素焼きの人形へ丹精に彩をつけて完成する焼き雛は、素朴さや懐かしさ・土本来の温かみなどが再び評価されています。また、地元の方々を中心に伝統技術を後世へと大切に守り伝える活動が行われたり、小学生を対象とした製作体験教室も実施されています。

坊ノ谷土人形は、菊・桜・梅などの花びらやつぼみを華やかに描いて色付けされていることが特徴です。また、土人形の題材には、歌舞伎の一場面を表した「歌舞伎物」、日常生活・遊び・祭り等に関する「風俗物」、子供を模った「童子物」のほか、「福神」・「天神」・「動物」などの種類があります。



写真1 坊ノ谷土人形の展示（代官屋敷梅まつり）



写真2 製作体験教室

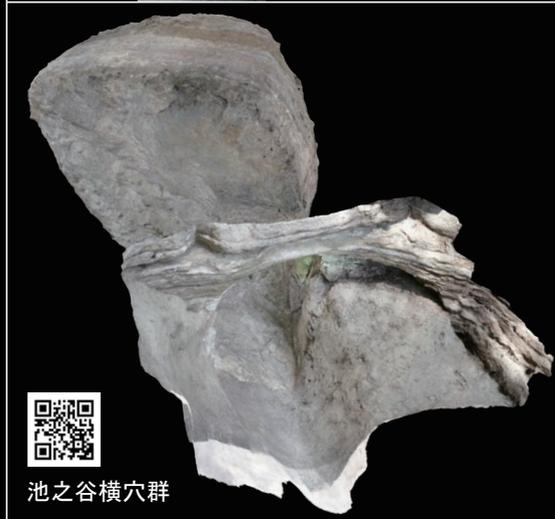
第3章 菊川事典



大頭龍神社 青銅製鳥居



沢田常夜燈



池之谷横穴群

菊川の指定文化財(1)

2023年9月現在

区分	種別		名称	所在地	指定年月日	
国指定	重要文化財	建造物	応声教院山門	中内田	1954.09.17	
			黒田家住宅 (主屋・長屋門・米蔵・東蔵)	下平川	1973.06.02 追加指定 1993.04.20	
	史跡	菊川城館遺跡群 - 高田大屋敷遺跡・横地氏城館跡 -	東横地ほか	2004.09.30 追加指定 2009.02.12		
県指定	有形文化財	書跡	紙本墨書大般若経折本(写本)	友田	1960.02.23	
		絵画	紙本墨画淡彩山水図	半済	1983.09.27	
市指定	史跡	建造物	潮海寺仁王門	潮海寺	1960.02.23	
			大頭龍神社の鳥居	加茂	1960.02.23	
	彫刻		今川6代義忠の木像	高橋	1990.04.01	
			潮海寺仁王像	潮海寺	2023.02.20	
	書跡		平尾八幡宮の俳句額	中内田	1960.02.23	
			平尾八幡宮の棟札	中内田	1984.03.26	
			平尾八幡宮神社社号彫刻拝殿額	中内田	1984.03.26	
			平尾八幡宮宝永年間神無月奉納俳句額	中内田	1984.03.26	
	絵画		寿桂尼画像(掛軸)	高橋	1990.04.01	
			驟雨之図(掛軸)	下平川	2023.08.30	
	考古資料		平尾八幡宮中世紀河童鬼瓦他数点	中内田	1984.03.26	
	民俗文化財	有形民俗文化財		平尾八幡宮寛政七年御輿	内田	1984.03.26
		無形民俗文化財		潮海寺祇園おはやし	潮海寺	1960.02.23
				虚空蔵山福蔵院節分祭	高橋	1997.01.29
	史跡			段平尾のさんげさんげ	下内田	2008.03.11
				大徳寺の古墳	半済	1960.02.23
				平尾八幡宮奉還時建立大鳥居の礎石	中内田	1984.03.26
	天然記念物			朝日神社古墳	下平川	1997.10.04
				善勝寺楠	棚草	1972.08.01
	国登録	有形文化財	建造物	黒田家住宅 (主屋・長屋門・米蔵・東蔵)	下平川	1973.06.02 追加指定 1993.04.20
菊川赤れんが倉庫				堀之内	2014.04.25	



菊川の指定文化財(2)



写真1 大頭龍神社の鳥居

【地図：P70】市指定有形文化財（建造物）
1824年に建立され、両側の柱に多数の寄進者名が彫り込まれる。



写真2 紙本墨書大般若経折本（写本）

【地図：P69】県指定有形文化財（書跡）
1287年のものを最古とし、以後600巻を完備。妙照寺所蔵。



写真1 今川6代義忠の木像

【地図：P74】市指定有形文化財（彫刻）
高さ26.0cmの右膝を立てた坐像。正林寺所蔵。

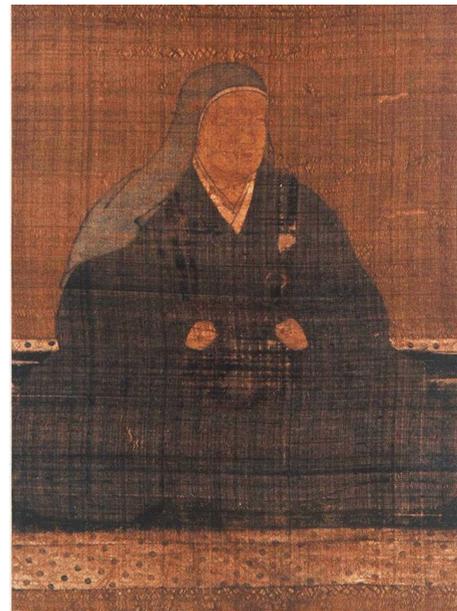


写真2 寿桂尼画像（掛軸）

【地図：P74】市指定有形文化財（絵画）
寿桂尼は、今川氏親亡き後の政務を補佐した。正林寺所蔵。



写真3 平尾八幡宮寛政七年御輿

【地図：P70】市指定有形民俗文化財
国学者である栗田土満の弟・貞良が1795年に奉納。



写真4 平尾八幡宮神社号彫刻拝殿額

【地図：P70】市指定有形文化財（書跡）
江戸時代後期の著名な文化人・兵藤庄右衛門が揮毫。



写真3 善勝寺 楠

【地図：P73】市指定天然記念物
樹齢推定400年以上・樹高約25m・幹周約5.5m。



写真4 熊野神社 なぎ

【地図：P66】市指定天然記念物
樹齢推定500年以上・樹高約19m・幹周約2.1m。



菊川の歳時記



ウメ 代官屋敷梅まつり（黒田家住宅）



サクラ 塩買坂 徳本堂



アジサイ 上倉沢（千榎棚田）



キキョウ※ キンラン※



センリョウ 善勝寺

※御前崎遠州灘県立自然公園

月	花・自然・風景	特産物	祭り・イベント・行事
1月	センリョウ ウメ	トマト、イチゴ	文化財防火デー【26日】
2月	河津桜 （舟岡山公園ほか）	レタス、メキャベツ	代官屋敷 梅まつり【第1日曜～3月第1日曜】 虚空蔵山福蔵院節分祭（市指定民俗文化財）【第1日曜】
3月	桜（ソメイヨシノ） （横地城、菊川公園、 火剣山ほか市内各地）		報恩寺釈迦祭【15日】 せんがまち あげ道アート 西方ふるさと水源祭【最終土曜】
4月		お茶	横地城桜まつり【第1日曜】
5月			上倉沢の棚田 田植え【5月末～6月上旬】
6月	アジサイ （千榎、獅子ヶ鼻 岩周辺） ホタル	メロン	
7月	【市の木】茶		潮海寺祇園まつり （祇園おはやし：市指定民俗文化財）【3年に一度】 段平尾のさんげさんげ （市指定民俗文化財）【基本は第2土曜】
8月		ブルーベリー	安興寺六角堂観音像御開帳【盆の1日のみ】 大頭龍神社例大祭【第4日曜】
9月		イチジク	応声教院皇円阿闍梨大供養祭【彼岸頃】
10月	【市の花】菊		秋祭り【小笠地域第2土・日曜、菊川地域第3土・日曜】 平尾八幡宮例大祭【5年に一度】 上倉沢の棚田 稲刈り【上旬】
11月	センリョウ 菊	トマト、イチゴ	
12月	イチョウ （内田）	レタス、メキャベツ	【市の鳥】キセキレイ

*気候や主催者の都合により、変わることがあります。



虚空蔵山福蔵院節分祭



潮海寺祇園まつり



段平尾のさんげさんげ



大頭龍神社例大祭

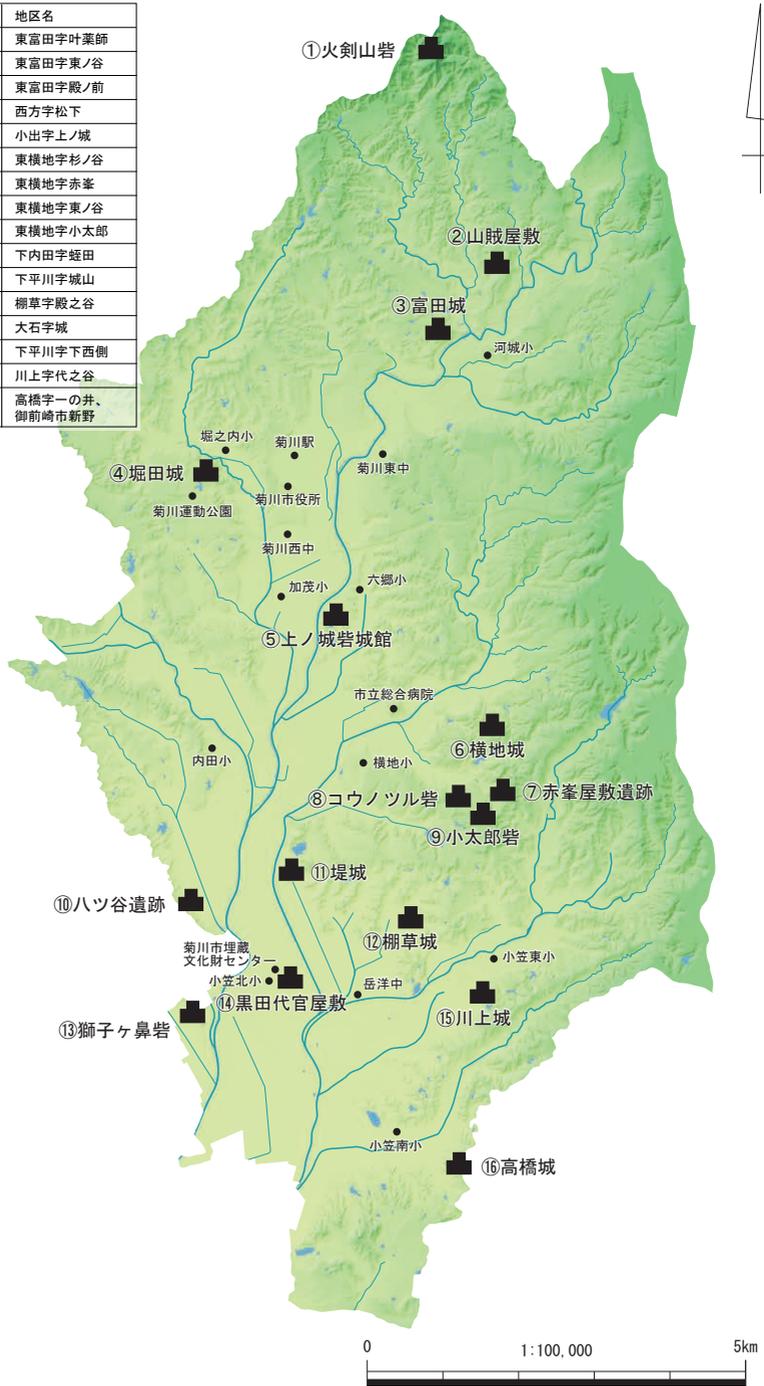


平尾八幡宮例大祭

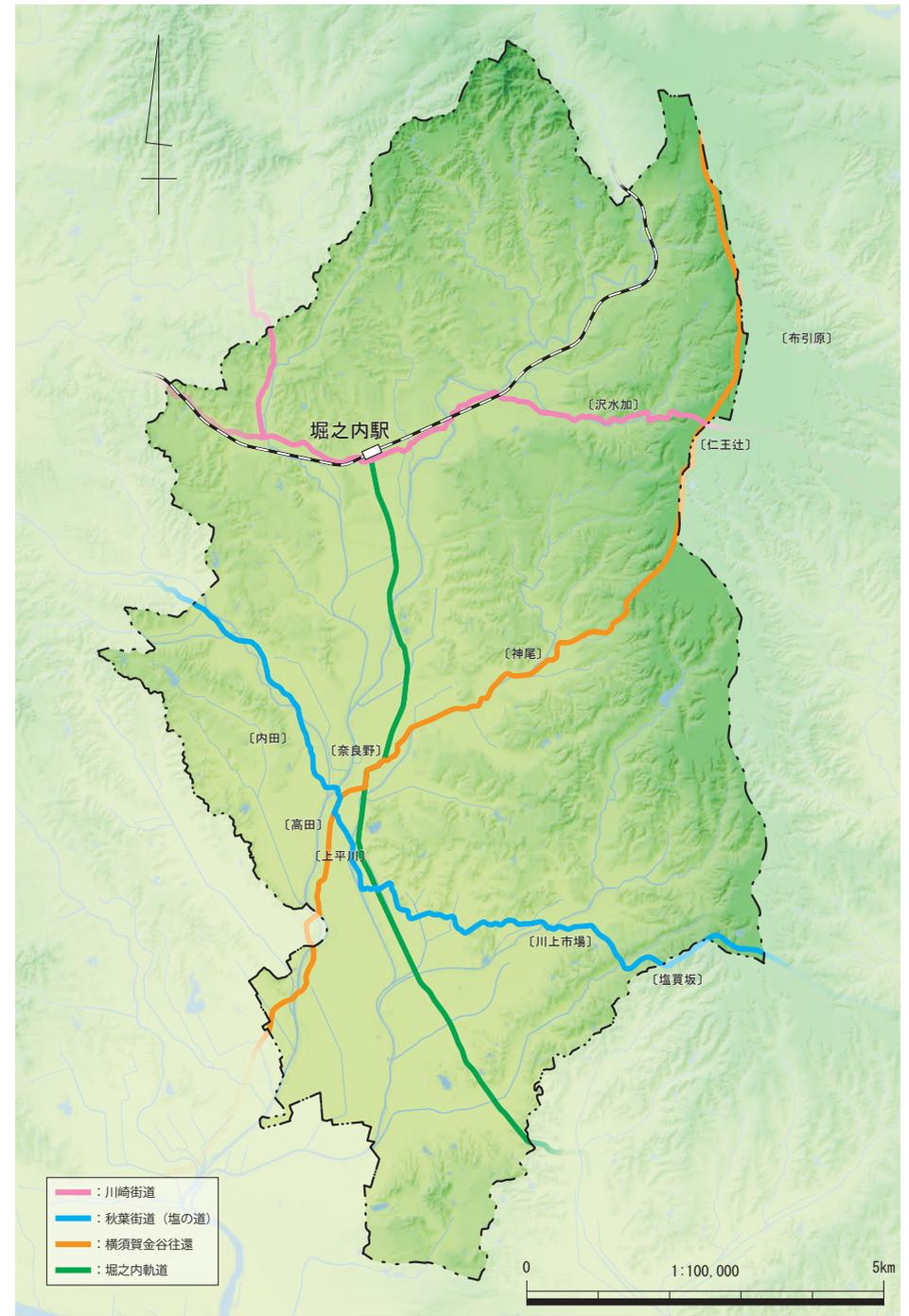


菊川の城館

No.	遺跡名	地区名
①	火剣山岩	東富田字葉葉師
②	山賊屋敷	東富田字東ノ谷
③	富田城	東富田字殿ノ前
④	堀田城	西方字松下
⑤	上ノ城岩城館	小出字上ノ城
⑥	横地城	東横地字杉ノ谷
⑦	赤峯屋敷遺跡	東横地字赤峯
⑧	コウノツル岩	東横地字東ノ谷
⑨	小太郎岩	東横地字東ノ谷
⑩	ハツ谷遺跡	下内田字蛭田
⑪	堤城	下平川字城山
⑫	棚草城	棚草字殿之谷
⑬	獅子ヶ鼻岩	大石字城
⑭	黒田代官屋敷	下平川字下西側
⑮	川上城	川上字代之谷
⑯	高橋城	高橋字一の井、御前崎市新野



菊川の交通



※近代の駅名・街道主要ルートを図示。また、〔地名〕・河川は現在を図示。

菊川の「しずおか遺産」(1)

秋葉信仰と街道

てんりゅうがわ さかのぼ ひょうこう あき
天竜川を遡った標高866mの秋
はさん は江戸時代に火防の効力を期
待する民衆の信仰を集めました。各
地からのさんけいしゃ たど
各地からの参詣者が辿った道は「秋葉
街道」と呼ばれ、道沿いや集落に秋
葉灯笼などが設置されました。

秋葉街道は遠江と三河・信濃との
信仰・交易・交流の大動脈であり、
そのことを示す文化財が歴史文化の
魅力を伝えるものとして、県西部8
市町（菊川市及び浜松市・湖西市・
磐田市・袋井市・森町・掛川市・牧
之原市）をたいしょう ちいき
を対象地域として「しず
おか遺産」に認定されました。



写真1 塩買坂周辺【地図：P74】



写真2 正林寺と塩買坂周辺【地図：P74】



写真3 馬頭観音【地図：P73】



写真4 川原常夜燈と地藏堂【地図：P73】



写真5 問屋の屋敷跡【地図：P67】



写真1 高田常夜燈



写真2 赤土常夜燈



写真3 川西常夜燈



写真4 嶺田常夜燈【地図：P66】



写真5 広畑常夜燈【地図：P67】



写真6 高橋口常夜燈【地図：P66】



写真7 池村常夜燈【地図：P72】

菊川の「しずおか遺産」(2)

近代教育に情熱をかけたしずおか人の結晶

明治時代、新時代を担う若者教育に力が注がれました。日本各地で寺院等を仮校舎として開校すると同時に、新校舎建設の動きが起こります。

旧内田学校職員室は1878年に建設され、東遠地方に唯一残る近代初期の学校施設です。また、周辺の田園風景も、豊かな里山の景観を残すものです。

こうした歴史遺産が明治期の教育にかける意気込みを伝えるものとして、県内4市町（菊川市及び磐田市・森町・松崎町）を対象地域として「しずおか遺産」に認定されました。



写真1 旧内田学校職員室【地図：P70】



写真2・3 旧内田学校職員室（内部）



写真4 小学校周辺の田園風景

歴史資料の救済 (1)



古文書っぽいもの



捨てないで!

…地域の歴史を次の世代に…

お宅や地域に、このようなものはありますか？

1 古文書

(和紙に墨でくずした文字が書かれたもの)

例えば
こんなもの…

2 古書

(和紙に書かれて本や帳面にしてあるもの)



3 明治・大正・昭和の写真・地図・新聞・手紙・日記など

4 古い屏風やふすま・掛軸

5 自治会などの団体の記録や資料

(戦前までの書類や帳面など)

一見すれば、“紙くず”や“ゴミ”に見えるものでも、実は菊川市の歴史・文化を伝える貴重な資料である可能性もあります。

「昔から家にあるけど、処分に困っている」「貴重なものか分からない」という場合も、菊川市埋蔵文化財センターまでご連絡ください。



古い屏風の下に
古文書が貼られて
いることも…

資料を拝見し、お引き受けできるか回答させていただきます

歴史資料の救済 (2)

水濡れ歴史資料の吸水乾燥方法

古い書類・古文書・絵図など（以下、歴史資料）、残しておきたいものを捨てないですむように、ご家庭でできる簡単な処置方法をご紹介します。

ただし、完全に乾かすためには、専門家の技術が必要です。



やってはいけないこと

- ・冊子を無理にこじあけないでください。
- ・天日やアイロン・ドライヤーなどで急激に乾燥させないでください。

電子レンジでの乾燥も歴史資料を傷めます。



応急措置にあたって

ご自身で全てを行う必要はありません。電気や水道などのライフラインの復旧状況が許す範囲内で対応してください。



作業の前に

- ・スマートフォンやデジカメで歴史資料の発見状況や作業状況写真を撮影しましょう。
- ・以下の点にご注意ください
 - ・服装は、エプロンか作業着、又は汚れてもいい衣類
 - ・マスクは、必ず着用
 - ・エタノールを扱う際には、ゴム手袋を着用
 - ・換気は、常に実施（可能であれば除湿器や扇風機、空気清浄機などを活用する）
 - ・休憩は、必ず30分に1回
 - ・作業終了後には、うがい・手洗いを必ず実施
 - ・指輪・時計・ブレスレット・ネックレス・ヘアピン・ボールペンや油性ペンなど、歴史資料に損傷を与える危険性があるものは、はずして作業



用意するもの



- ・ペーパータオル（キッチンペーパー）・エタノール（市販の消毒用）・霧吹き
- ・新聞紙・マスク・ゴム手袋（薄手のもの）・竹ペラ・竹串・パレット

※マスクは、NIOSH（米国労働安全衛生研究所）N95をクリアした微粒子用マスクを推奨



吸水乾燥方法の手順



軽い水濡れの場合

直射日光の当たらない、通気性の良い場所で陰干しをしてください。

室内では、扇風機などを利用して空気が循環するように心がけてください。

ただし、歴史資料に直接風をあてないでください。



水濡れがひどい場合

① 新聞紙の上にペーパータオルを敷き、資料をのせる。

② ページが開きそうな箇所を確認し、ページを開く。開きにくい場合は、竹ペラを使用する。（全てのページを開く必要はありません）

③ 開いたページにペーパータオルを挿入し、冊子を一度閉じる。表紙の上にペーパータオルをもう一枚置き、上から軽く押さえてペーパータオルに水分を吸水させる。



④ ペーパータオルを挿入したページを再び開き、ペーパータオルを抜き取る。

⑤ 新しいペーパータオルを用意し、別のページを開く。

⑥ 2～4を繰り返す。（※冊子を軽く押さえる際、必ずその都度冊子は閉じること）概ね水分が取れたら、エタノールを噴霧する。

⑦ 全てのページが展開でき、手のひらに水分が移らなくなったら作業完了。その後、風通しの良い場所で歴史資料を陰干しする（直射日光に当てないこと）。

歴史資料の救済 (3)

水に濡れた写真でも、捨てないでください

水に濡れた写真の応急処置

濡れた写真やフィルムをそのままにしておくと、表面にバクテリアやカビが繁殖し、時間が経つにつれ画像が失われていきます。劣化を少しでも抑えるためのポイントはできるだけ陰干しで**早く乾燥させ** 可能なら **泥を払う** ことです

できるだけ早く 乾かす

写真アルバム 広げて 重ねた写真 1枚ずつに



アルバムは、乾燥しやすいように広げておきましょう

写真同士がくっついてはげなくなるがあるので、濡れているうちに1枚ずつがして乾かしましょう。

※ 床に広げて乾かす・洗濯バサミで吊るして乾かすなど



台紙付写真 台紙を広げて

そのまま乾燥すると台紙と写真、薄紙がくっついてしまうので、台紙から写真を広げて乾かしましょう。



袋に入れっぱなし NG

土嚢袋やビニール袋に入れたままだと蒸れた状態が続き、画像の劣化が進みます。一刻も早く袋から出して乾燥させてください。

額入り写真 額から出す

写真がガラスにくっついたまま乾燥するとはがれなくなることもあるので、早急に額から出して乾かしましょう。

※ ガラスに貼り付いてしまった際は無理に剥がさないほうが良い場合もあります

その後、余裕ができたら 洗浄か拭き



しっかり乾燥させていれば、画像の劣化を抑えることができます。余裕ができたら水洗いしたり拭いたりして、写真を綺麗することもできます。

- ◆ 富士フィルムと共同制作した
- ◆ 銀塩プリントの構造
- ◆ 応急処置（乾燥）
- ◆ 切り出し～洗浄・拭き 他



の動画（基礎編）を下記 HP で公開しています。

被災写真救済ネットワーク <http://www.rescue-photo.net> info@rescue-photo.net

[f](https://www.facebook.com/rescuephotonet) [t](https://www.instagram.com/rescuephotonet) @rescuephotonet 事務局：（一社）三陸アーカイブ防災センター

本書のプリント・コピー・配布・掲示は自由です。状況に合わせてご利用ください（不許改変）



歴史資料の救済 (4)

美術品・工芸品の保管方法

大切な資料を守り、伝えるために、ご家庭でもできる取り組みを紹介します。

1 保管場所

- (1) 日の当たらない涼しい場所で、湿気の少ない場所が最適です。
- (2) 雨漏りは厳禁です。

2 保存箱

- (1) 木箱や茶箱など、湿度の影響を受けにくい容器を使うことをおすすめします。
- (2) 箱を床に置く場合は、水濡れを防ぎ風の通り道を確認するため、すのこなどを敷いた上に置く事をおすすめします。
- (3) 箱の表に、収納されているものを表示しておきましょう。
中身が確認できるようにすると、整理整頓に便利です。

3 日常管理

- (1) 保存箱の中に防虫剤を入れましょう。
市販の防虫剤が使用できます。ただし、種類が異なるものや違うメーカーのものを複数同時に使用すると、化学反応により資料を汚す恐れがあります。
- (2) 傷みや破損から大切な資料を守るために、日頃から以下のことに気を付けましょう。
 - ・整理整頓・清掃をしてから、きれいな手で取り扱う
 - ・資料を扱うときに、近くで飲食や喫煙をしない
 - ・資料を直射日光のあたる場所に放置しない
 - ・資料に付箋・糊・テープ・輪ゴム・クリップ・ホッチキスを使わない
- (3) 年に1～2回、外気に触れさせて虫干しをしましょう。
雨が降った直後や梅雨期など湿気が多い時期は避け、直射日光に当てないよう陰干しをしてください。
虫干しの際には資料に破損や汚れがないか点検します。あわせて、保管場所の環境に変化がないか、動物や虫などの侵入がないか、確認しましょう。

歴史資料の救済 (5)

日頃の取り組み 自主点検リスト

日頃から資料を取扱う上で気を付けたいことを確認するためのリストです。

項目	取り組み	チェック欄
保管場所 の 環境管理	直射日光があたっていないことを確認していますか？	<input type="checkbox"/>
	整理整頓がされていますか？	<input type="checkbox"/>
	定期的にはほこりを払い、清掃を行っていますか？	<input type="checkbox"/>
	雨漏りがないか確認していますか？	<input type="checkbox"/>
	湿気によるカビの発生がないか確認していますか？	<input type="checkbox"/>
	虫やねずみ、鳥などの侵入がないか確認していますか？	<input type="checkbox"/>
資料管理	ハザードマップなどを確認し、被災する可能性が高い被害を確認していますか？	<input type="checkbox"/>
	定期的な虫干しを行っていますか？	<input type="checkbox"/>
	保存箱の破損や汚れを定期的に確認していますか？	<input type="checkbox"/>
防犯対策	防虫剤の交換を行っていますか？	<input type="checkbox"/>
	資料の所在・数量を定期的に確認していますか？	<input type="checkbox"/>

※新たに資料を受け入れる際には、以下の項目についても確認しましょう。

項目	取り組み	チェック欄
地震対策	破損しやすいものは、緩衝材で包む等の措置をしていますか？	<input type="checkbox"/>
	高いところにあるものは、落下防止の対策をとっていますか？	<input type="checkbox"/>
水害対策	浸水等の被害を受ける恐れがある場所で保管する場合、高いところに保管する等の対策をしていますか？	<input type="checkbox"/>

【参考文献】

- ・新潟県歴史資料保存活用連絡協議会 2008年『古文書保存・整理の手引き』
→新潟県立文書館(改訂版) <http://www.pref-lib.niigata.niigata.jp/1b8446f94c08f7ae67441d7d895601a6/> リンク-1
- ・大分県立先哲史料館「あなたにもできる！簡単な史料管理術」
→<https://www.pref.oita.jp/site/sentetsusiryokan/2002445.html>
- ・群馬県立文書館・群馬県市町村公文書等保存活用連絡協議会『史料保存の手引き』
※全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 ホームページ「アーカイブズ実務情報リンクバンク」に掲載
→<http://jsai.jp/linkbank/tmpdata/gunma1.pdf>



銃砲刀剣類の登録制度

親の遺品を整理したら、
刀を見つけた

倉庫から
大鎧銃が出てきた

登録証はありますか？

登録証のない銃砲刀剣類を所持したり、売買したりすることは法律違反です（銃砲刀剣類所持等取締法（以下、銃刀法）第3条・17条・18条）。

法律違反とならないために、以下のポイントをおさえておきましょう。

1 登録証があるか確認

銃砲刀剣類を発見したときは、最初に登録証があるかどうかを確認してください。

登録証は銃砲刀剣類と一緒に、他の重要書類と一緒に保管されていることが多いです（登録証があれば、下記3へ）。

2 最寄りの警察署に連絡

・登録証が見つからない場合、**発見場所**の最寄りの警察署に連絡してください（銃刀法第23条）。

・警察が発見状況を調査する場合がありますので、**指示があるまで移動せず、発見したままの状態**にしておいてください。

3 登録証があれば所有者変更

・登録証のある銃砲刀剣類を相続・譲り受け・購入したら、20日以内に所有者変更の届出が必要です（銃刀法第17条1項）。

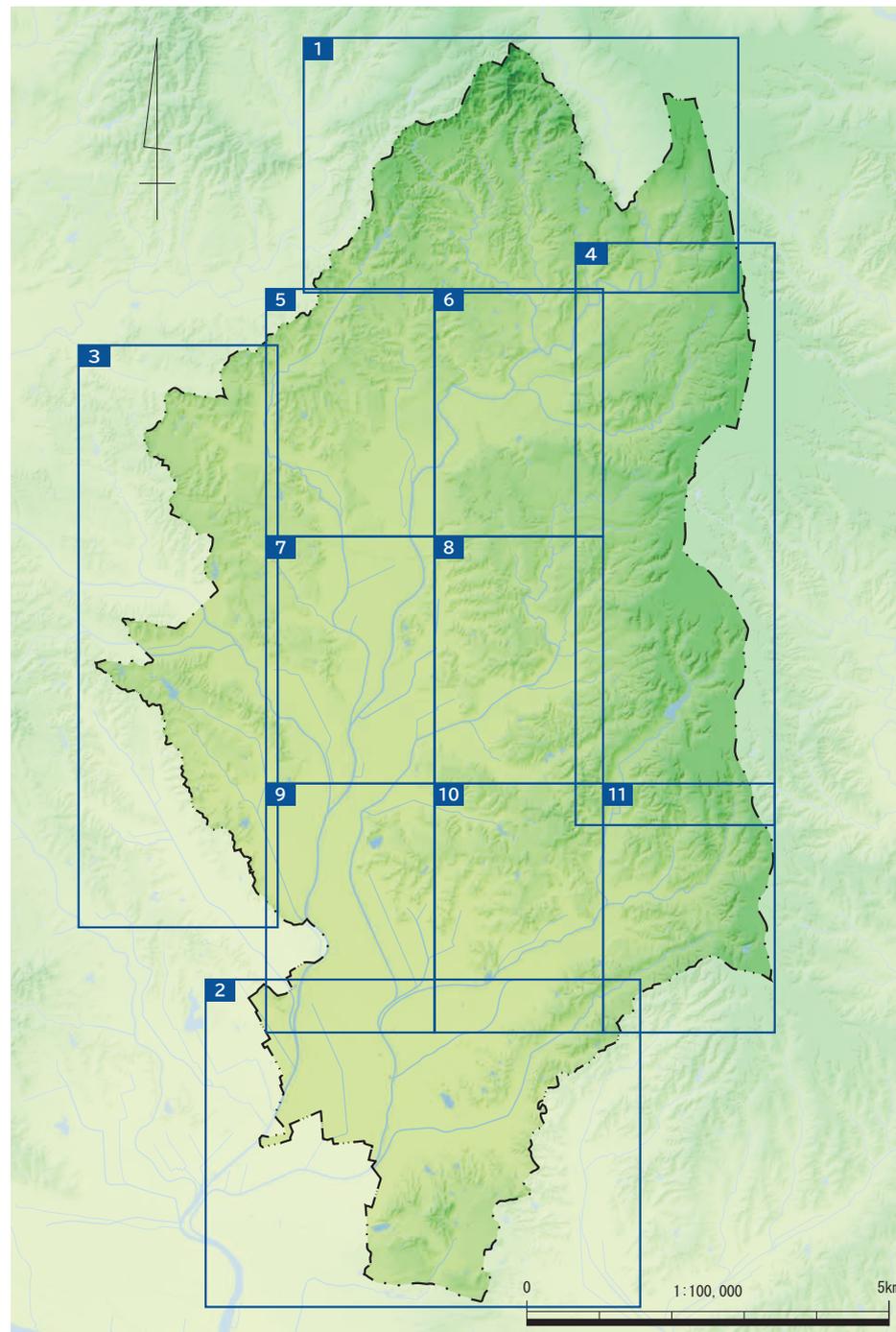
・銃砲刀剣類と登録証を必ず一緒に譲り受けてください。

・所有者が変更しても、登録証は同じものを使います。

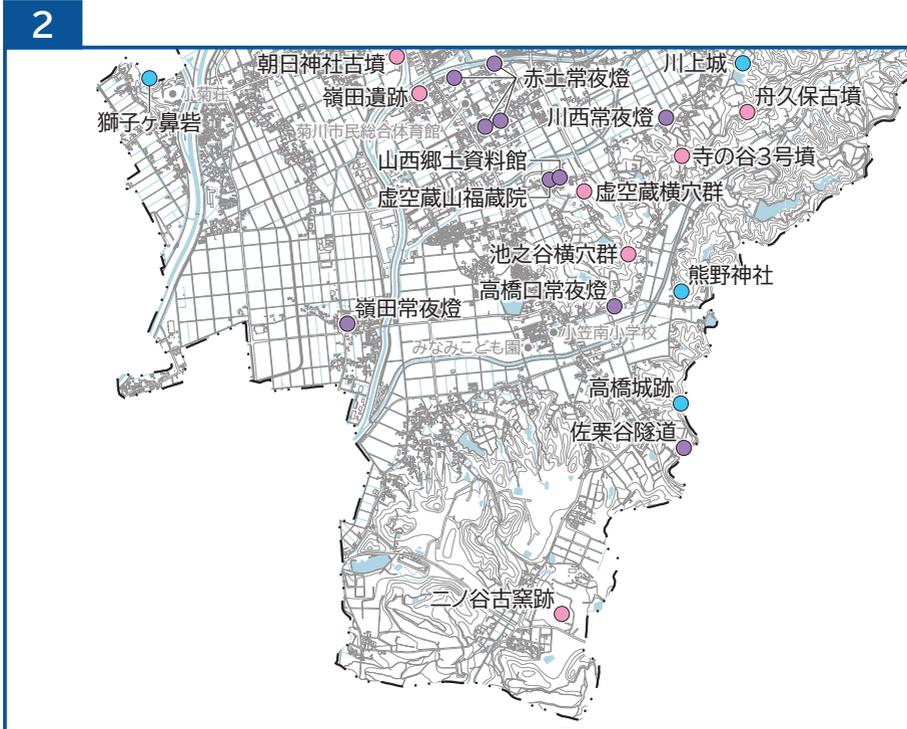
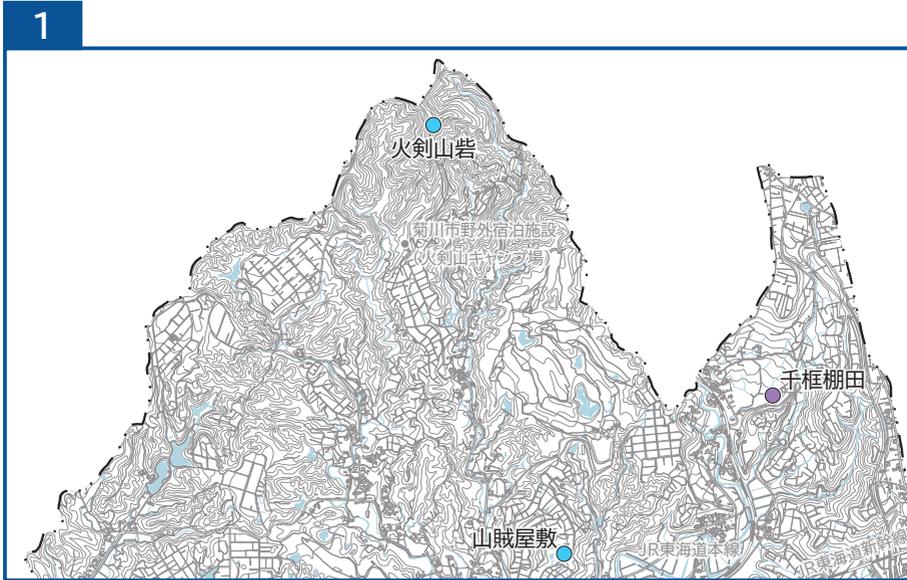
また、所有者の所在地に関わらず、登録元の都道府県に届出書を提出します。

少しでも不明な点があれば、警察署へご相談ください

地図 (1)



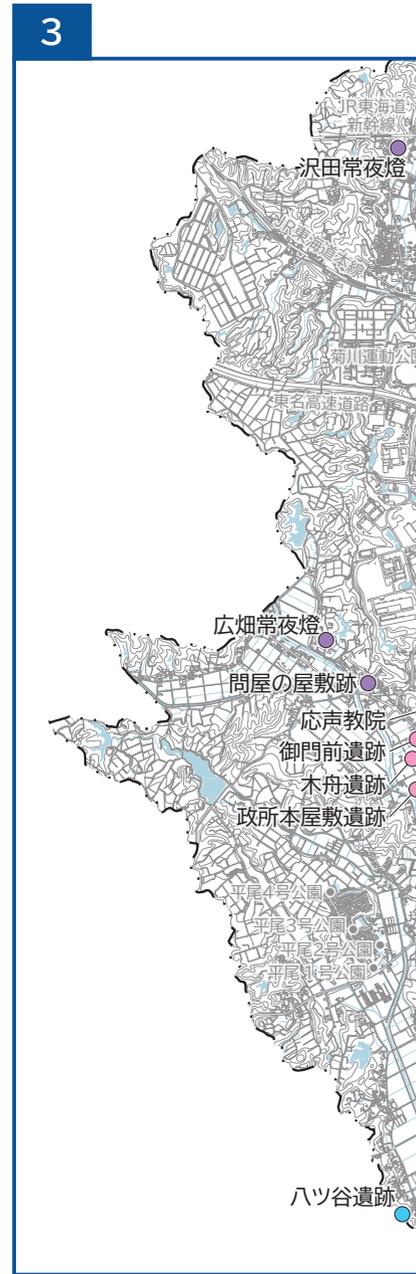
地図 (2)



1:50,000 0 1000m 2000m

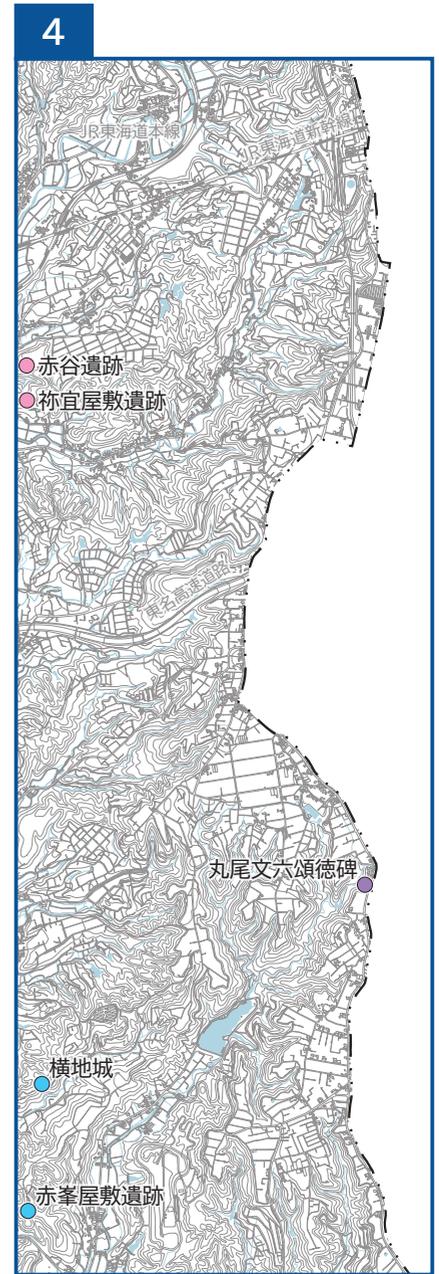
古代 ● 中世 ● 近世 ● 近現代 ●

地図 (3)

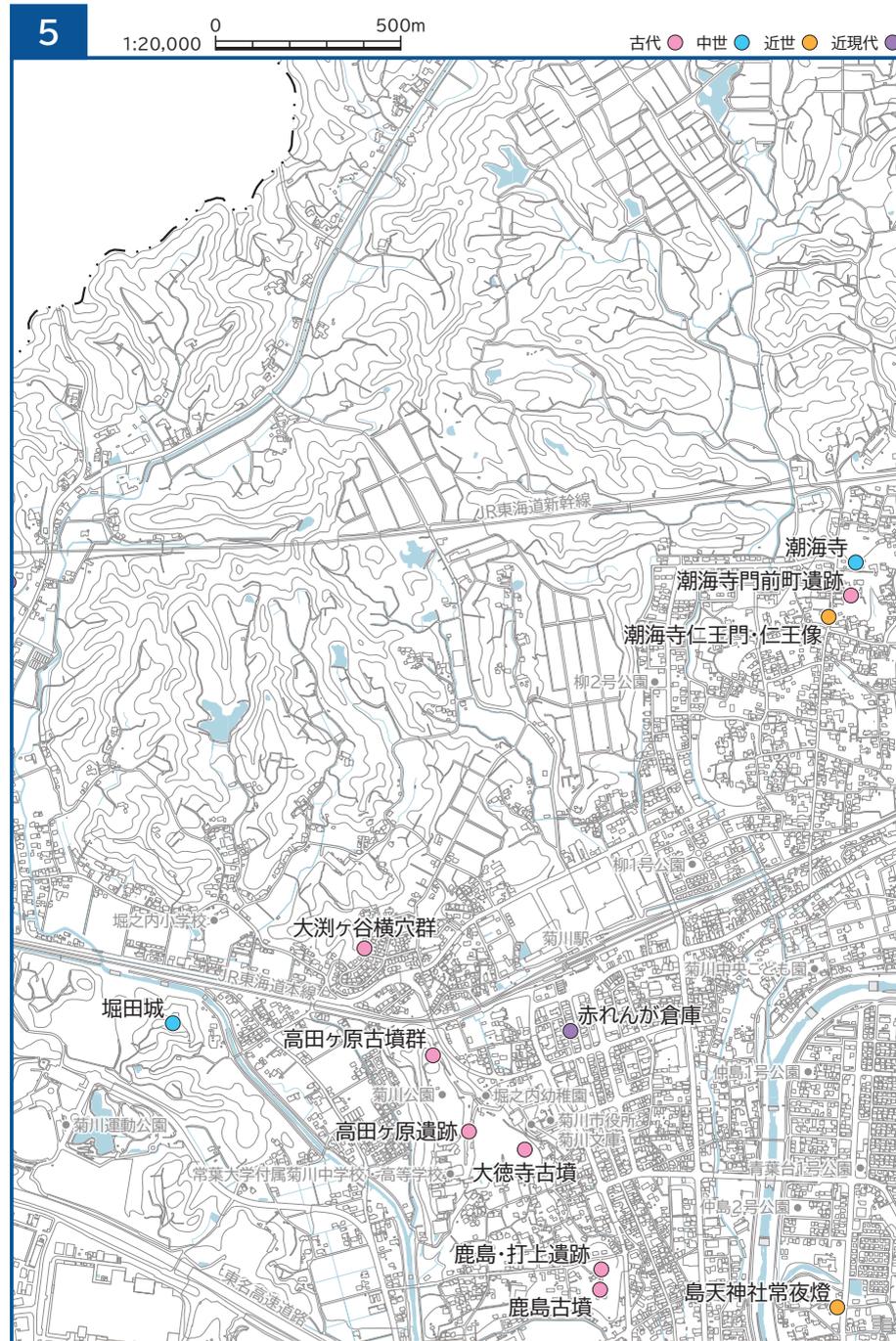


1:50,000 0 1000m 2000m

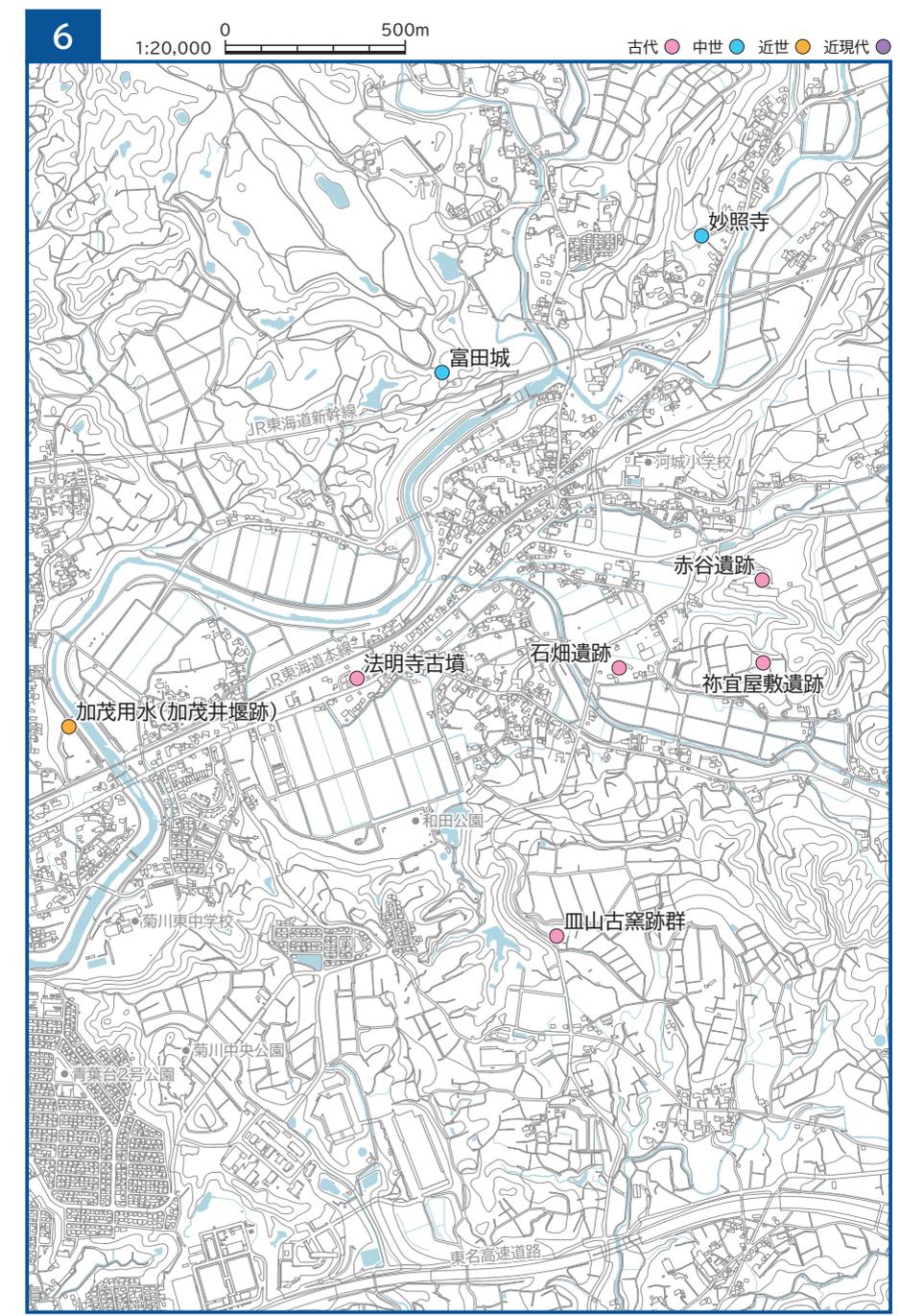
古代 ● 中世 ● 近世 ● 近現代 ●



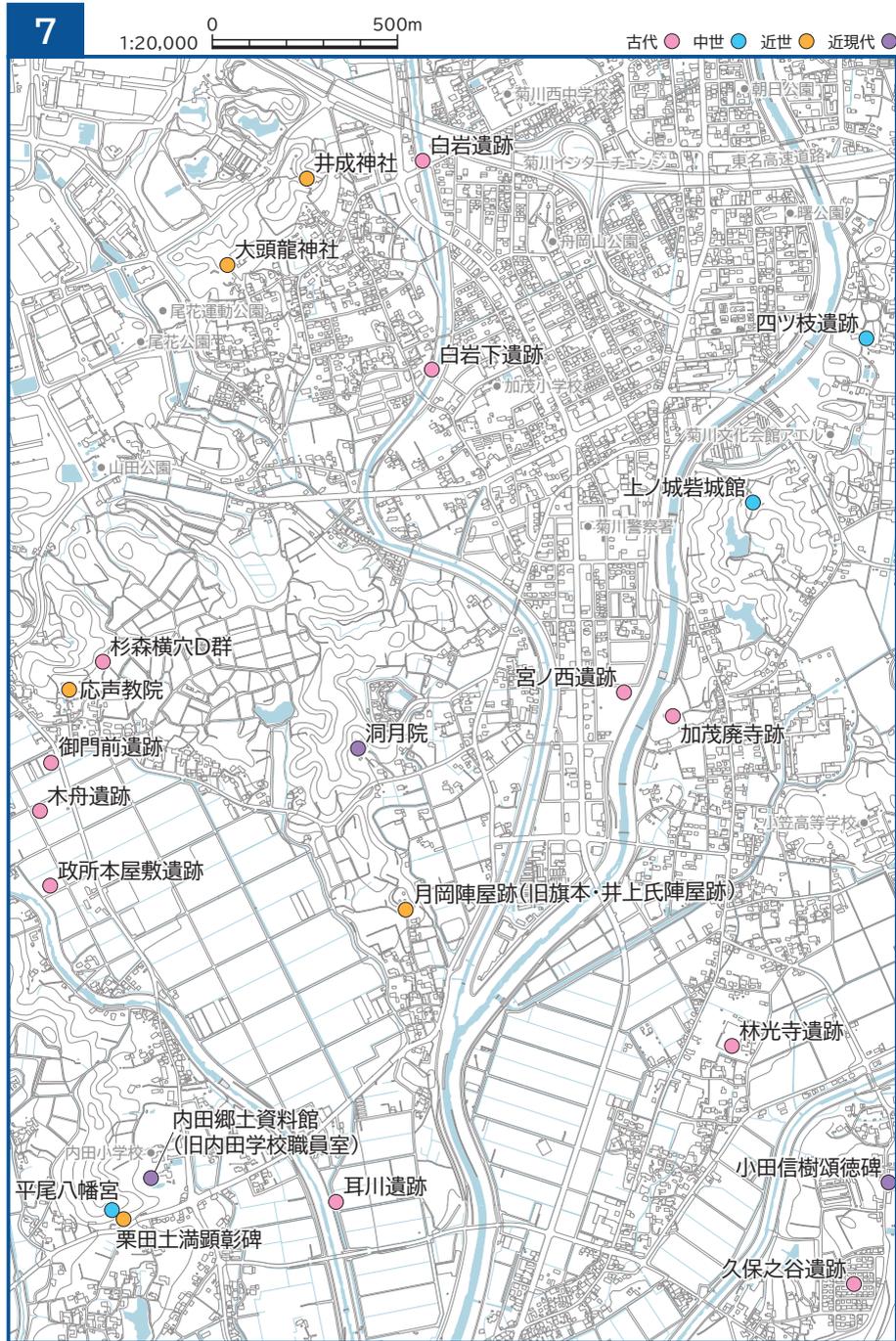
地図 (4)



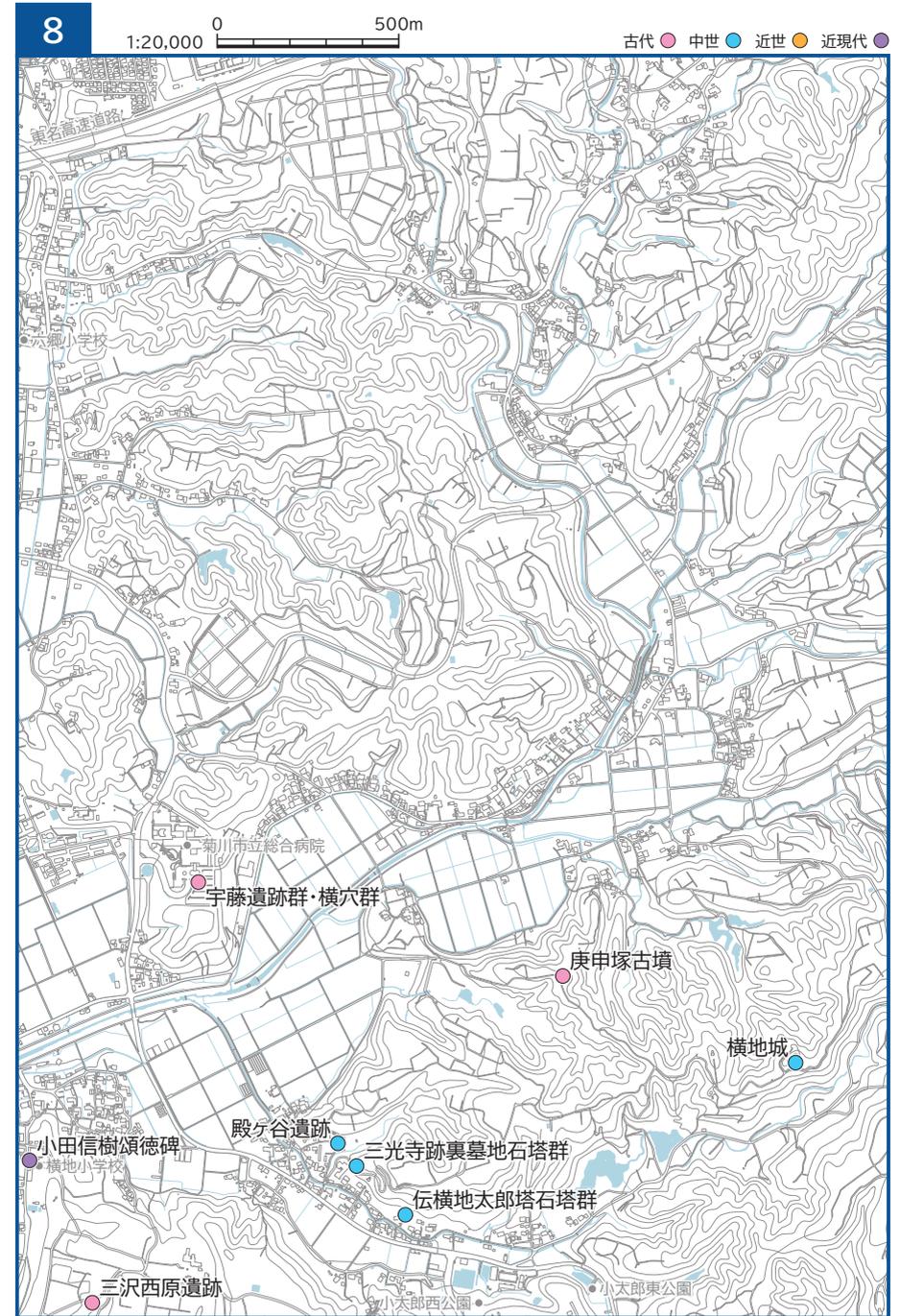
地図 (5)



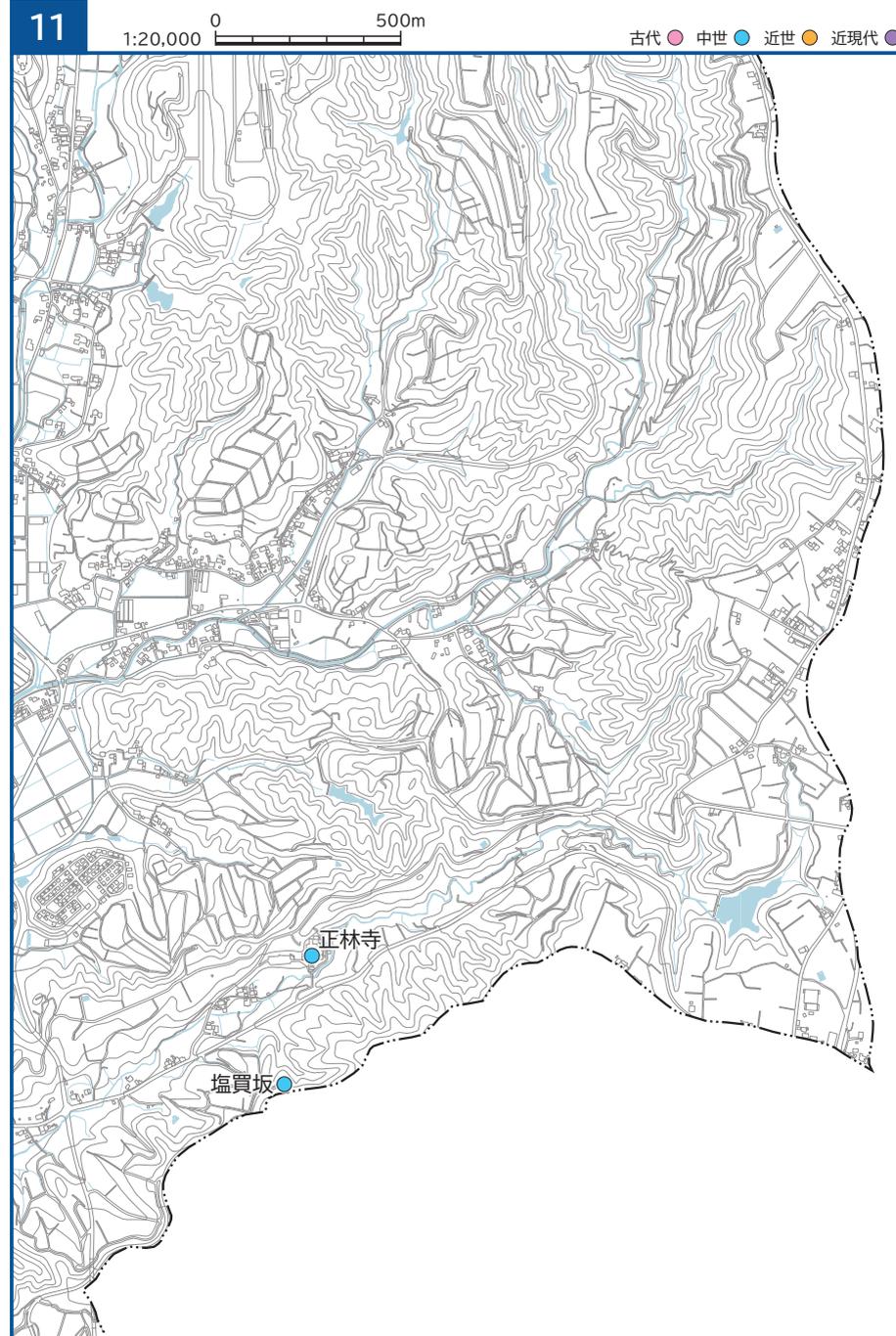
地図 (6)



地図 (7)



地図 (10)



展示施設案内

- 最新文化財情報は・・・？
- 菊川市埋蔵文化財センター 【地図：P72】
- 菊川市内の遺跡で発掘調査を行い、整理・検討して調査報告書を作成しています。また、出土品の保管や展示・体験などの活用の拠点です。
- 【住所】菊川市下平川 618-1
- 【電話】0537-73-1137
- 【入館料】無料
- 【休館日】土・日曜日、祝日、年末年始
- 【駐車場】あり
- 【バス停】「平田」から徒歩約10分



- 近代の教育は・・・？
- 内田郷土資料館 【地図：P70】
- しずおか遺産の構成文化財としての旧内田学校職員室は、現在の内田小学校敷地内に位置しています。教育関連だけではなく民俗資料も充実しています。
- 【住所】菊川市下内田 1730
- 【電話】0537-36-5499 (内田地区センター)
- 【入館料】無料
- 【備考】見学を希望される場合は、事前に隣接する内田地区センターにお問い合わせください。



- 江戸時代の代官の生活は・・・？
- 黒田家代官屋敷資料館 【地図：P72】
- 黒田家が所蔵する掛軸や屏風・陶磁器などの美術工芸品を展示しています。さらに、長屋門をはじめとする黒田家住宅の概要解説も行っています。
- 【住所】菊川市下平川 862-1
- 【電話】0537-73-7270
- 【入館料】160円
(中学生以下・市内在住者は無料)
- 【休館日】月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始
- 【駐車場】あり(大型バス共用約30台)
- 【バス停】「平田本町」から徒歩約10分
- 【備考】黒田家住宅・資料館展示の解説を希望される場合は、事前に菊川市埋蔵文化財センターへご相談ください。

- 里山の暮らしは・・・？
- 山西郷土資料館 【地図：P66】
- 虚空蔵山福蔵院に隣接する資料館です。明治時代～昭和時代前期頃までの農具や家財道具などを中心とした民俗資料を展示しています。
- 【住所】菊川市高橋 4866
- 【入館料】無料
- 【備考】通常は休館しています。見学を希望される場合は、事前に菊川市埋蔵文化財センターへご相談ください。



索引

あ行

赤谷遺跡	7
赤土常夜燈	57
赤峯屋敷遺跡	54
赤れんが倉庫	23,36,48,49
秋葉街道	20,21,32,55
朝日神社古墳	8,9,32,35,48,49
安興寺	32
池之谷横穴群	47
池村常夜燈	57
石畑遺跡	4,40
井成神社	19,36
井上重成	16
井上正就	16
今川さま	29
今川義忠	14,15,32,48,49,51
井宮神社	18,19
上ノ城砦城館	54
内田郷土資料館	75
内田氏	12
宇藤遺跡群、横穴群	40,43
雲林寺跡	29
応声教院	21,24,36,38,48,49
大須賀忠政	18
大洲ヶ谷横穴群	8,31
小笠農学校	24,25
小笠用水施設期成同盟会	26
岡廻舎	20
小田信樹	41
落合藤八	37
オート機関車	25
御前崎軌道	25,36

か行

鹿島・打上遺跡	6
鹿島古墳	36,39
棗	裏表紙
上平川大塚古墳	3,8,9,32
加茂用水	18,19
加茂廃寺跡	10
川上城	54
川崎街道	36,40,55
川田・東原田遺跡	6,7
川西常夜燈	57
川原常夜燈と地藏堂	56
菊川インターチェンジ	27
菊川渡船場	36

菊川市埋蔵文化財センター	75
城東馬車鉄道	24,25,36
木舟遺跡	39
旧井上氏陣屋跡	36
旧内田中学校職員室	23,58
郷里雑記	20
共立菊川病院	27
久保之谷遺跡	4,5
熊野神社	48,49,51
栗田土満	20,21,37
黒田家住宅・代官屋敷	17,32,35,48,49,52,54
黒田代官屋敷資料館	75
庚申塚古墳	40
コウノツル砦	54
国営大井川農業水利事業	26
虚空蔵山福蔵院	32,48,49,53
虚空蔵横穴群	9
小太郎砦	12,44,54

さ行

佐栗谷隧道	25
皿山古窯跡群	10,40,42
沢田常夜燈	47
三光寺跡裏臺地石塔群	45
山賊屋敷	54
塩買坂	14,15,21,32,52,56
獅子ヶ鼻砦	14,28,54
島天神社常夜燈	20,21
志味堂古墳	34
驟雨之囀	35,48,49
寿桂尼	32,48,49,51
常夜燈	32,42
正佛寺	14,15,32,49,56
白岩下遺跡	4,5
白岩遺跡	6
瑞泉寺1号墳	34
杉森横穴D群	8
関口隆吉	17,22,23,37
千榎棚田	27,52
善勝寺	48,49,51,52
双松学舎	23

た行

大頭龍神社	36,47,48,49,50,53
大徳寺古墳	8,9,36,39,48,49
高田大屋敷遺跡	12,36,45,48,49
高田ヶ原古墳	8,9

高田ヶ原古墳群	36,39
高田ヶ原遺跡	6
高田常夜燈	57
高橋口常夜燈	57
高橋城	54
棚草城	54
棚草村文書	29
棚草用水	29,32
段平尾のさんげさんげ	36,48,49,53
茶草場農法	27
潮海寺	40,43,48,49,53
潮海寺仁王門・仁王像	40,43,48,49
潮海寺門前町遺跡	12,40
月岡陣屋跡	16,17
埜城	15,54
寺の谷3号墳	8
伝横地太郎塔石塔群	45
洞月院	37
東南海地震	24,25
徳川家康	14,15,16,18,20
殿ヶ谷遺跡	44
富田城	40,54
問屋の屋敷跡	56

な行

二ノ谷古窯跡	10
祢宜屋敷遺跡	6

は行

橋本孫一郎	22,23,33
八幡ヶ谷古墳	32,34
馬頭観音	56
火剣山砦	54
平尾八幡宮	36,48,49,50,53
広畑常夜燈	57
深蒸し茶発祥の地	27
舟久保古墳	8,9,32,34,35,48,49
坊ノ谷土人形	32,46
法明寺古墳	40
堀田城	54
堀之内駅	23,36,55
堀之内軌道	24,25,36,55
本多助久	16,17
本多利長	16
本間春城	33

ま行

俣賀家文書	13
松下幸作	33
丸尾文六	22,23,41
政所本屋敷遺跡	7,10,36,39
御門前遺跡	10,39
三沢西原遺跡	4,5,6,40
嶺田常夜燈	57
嶺田文書	19
嶺田用水	18,19,32
嶺田遺跡	6,7
耳川遺跡	6,7
宮ノ西遺跡	6,10,36,38
妙照寺	40,48,49,50

や行

八木美穂	20
八ツ谷遺跡	54
山田次郎蔵	41
山西郷土資料館	75
横地(氏、氏城館跡、城)	12,13,14,15,40,44,45,48,49,54
横須賀金谷往還	40,55
四ツ枝遺跡	12

ら行

林光寺遺跡	8
-------	---

- ・ 菊川市域に関わる人名、件名、遺跡名、寺社名などを中心に抽出しました
- ・ 項目の配列は、五十音順としました

図版出典

*は、改変を加えていることを示しています。

ここに掲出していないものは、本書刊行にあたり新たに作成したものです。

3 頁	東京国立博物館 掲載許可
5 頁	図 1 *国土地理院 基盤地図情報
写真 2 左	浜松市博物館 提供
写真 2 右	富士市教育委員会 提供
	富士川町教育委員会 1991 年『浅間林』
写真 3	菊川市教育委員会 2017 年『どきどき通信No.6』
写真 4	浜松市博物館 提供
7 頁	図 1 菊川市教育委員会 2020 年『どきどき通信No.11』
図 2	*国土地理院 基盤地図情報
写真 3	小笠町教育委員会 2001 年『川田・東原田遺跡』
9 頁	図 2 *大垣市教育委員会 2003 年『大垣の古墳時代』
	*文化庁文化財部記念物課 2013 年『発掘調査のたびき - 各種遺跡調査編 -』
	*奈良文化財研究所埋蔵文化財センター 2002 年『報告書作成の手引』
図 4	*国土地理院 基盤地図情報
写真 1	小笠町教育委員会 1984 年『池ヶ谷横穴群』
11 頁	図 1 小泉 祐紀氏 提供
	小泉 祐紀 2018 年『静岡県内の木簡・墨書土器の出土遺跡』『東海の地方官衙と木簡』木簡学会
図 2	磐田市教育委員会 提供
図 3	*国土地理院 基盤地図情報
写真 1	藤枝市教育委員会 1993 年『駿河国『志太郡衙跡』』
13 頁	写真 1 菊川町教育委員会 1993 年『高田大屋敷遺跡』
15 頁	図 1 *掛川市観光交流課 2023 年『高天神城読本 vol.01』
23 頁	写真 3 双松学舎顕彰会 1977 年『双松学舎顕彰記念誌』
写真 5	菊川町史編さん委員会 1989 年『菊川地域鉄道史 (菊川町史・別編)』菊川町
25 頁	写真 1 菊川町史編纂委員会 1965 年『菊川町史』菊川町
写真 3	菊川町史編さん委員会 1989 年『菊川地域鉄道史 (菊川町史・別編)』菊川町
写真 4	国土交通省中部地方整備局 国土地理院 2009 年『天竜川・菊川 川の流れと歴史のあゆみ』
写真 5	「写真でみる東南海地震」編集委員 1994 年『写真でみる東南海地震』
27 頁	写真 1 菊川町 50 周年記念誌編さん委員会 2004 年『菊川町 50 周年記念誌『みのり』』菊川町
写真 2	東名高速道路建設誌編さん委員会 1970 年『東名高速道路建設誌』日本道路公団
28 頁	図 1・2 *掛川市観光交流課 2023 年『高天神城読本 vol.01』
33 頁	写真 2 菊川町 50 周年記念誌編さん委員会 2004 年『菊川町 50 周年記念誌『みのり』』菊川町
写真 3	双松学舎顕彰会 1977 年『双松学舎顕彰記念誌』

34 頁	図 1 静岡県教育委員会 2001 年『静岡県の前方後円墳』
写真 2 ~ 4	静岡県埋蔵文化財センター 提供
	静岡県埋蔵文化財調査研究所 2009 年『菊川市下平川の遺跡群』
35 頁	図 1 静岡県教育委員会 2001 年『静岡県の前方後円墳』
37 頁	写真 1 個人 提供
写真 2	国立国会図書館 http://ndl.go.jp/
写真 3	菊川町 50 周年記念誌編さん委員会 2004 年『菊川町 50 周年記念誌『みのり』』菊川町
38 頁	写真 2・3 菊川市教育委員会 2015 年『宮ノ西遺跡発掘調査報告書』
39 頁	写真 1 菊川市教育委員会 2022 年『どきどき通信No.15』
写真 2	菊川市教育委員会 2020 年『どきどき通信No.11』
写真 4	菊川市教育委員会 2021 年『どきどき通信No.12』
41 頁	写真 1 菊川町 50 周年記念誌編さん委員会 2004 年『菊川町 50 周年記念誌『みのり』』菊川町
写真 2	NPO 法人菊川まちいき 2013 年『菊川赤レンガ倉庫』
写真 3	「河城名所・人物 100 選」実行委員会 2004 年『河城名所・人物 100 選』
42 頁	図 1 菊川市教育委員会 2023 年『菊川市の常夜燈』
写真 1	菊川市教育委員会 2006 年『皿山古窯跡群』
写真 2	菊川市教育委員会 2021 年『どきどき通信No.13』
43 頁	写真 2 菊川市教育委員会 2023 年『菊川市文化財年報 - 第 16 号 -』
写真 3・4	菊川町教育委員会 1996 年『宇藤遺跡群』
44 頁	図 1 *菊川市 2022 年『史跡菊川城館遺跡群整備基本計画』
写真 1	菊川町教育委員会 1988 年『殿ヶ谷遺跡発掘調査報告書』
写真 2	菊川町教育委員会 1999 年『横地城跡 総合調査報告書』
45 頁	図 1・2 *菊川市 2022 年『史跡菊川城館遺跡群整備基本計画』
49 頁	*国土地理院 基盤地図情報
51 頁	写真 1・2 正林寺 提供
54・55 頁	*国土地理院 基盤地図情報
60 頁	*歴史資料ネットワーク 提供
	http://siryo-net.jp/
61 頁	(一社) 三陸アーカイブ減災センター 提供
	http://www.rescue-photo.net
65 ~ 74 頁	*国土地理院 基盤地図情報

執筆者・執筆分担

執筆者・() 内数字はページ番号

鈴木 敏則	元浜松市博物館 館長	(4 ~ 11、34、35 下、38 下、39、43 下)
松井 一明	織豊期城郭研究会	(12 ~ 15、28・29、42 下、44・45)
松本 稔章	掛川市文化財保護審議会 委員	(16 ~ 21)
川上 努	静岡県近代史研究会 会員	(22 ~ 27)
北原 勤	菊川市文化財保護審議会 会長	(32・33、36・37、40・41)
		上記以外は、事務局

菊川市歴史検定委員

北原 勤	菊川市文化財保護審議会 会長 (2022・2023 年度)
落合 悠生	菊川市立小笠東小学校 教諭 (2023 年度)
黒田 潔	元中学校 教諭 (2023 年度)
西田 かほる	静岡文化芸術大学国際文化学科 教授 (2023 年度)
鷲山 達典	菊川市立内田小学校 教諭 (2023 年度)

事務局 (2022・2023 年度)

松本 嘉男	菊川市教育委員会 教育長
岡本 啓司	菊川市教育文化部 部長
黒田 和哉	同 連携調整室 (2023 年度)
濱野 和宏	菊川市教育委員会社会教育課 課長
泉 敬秀	同 社会教育課文化振興係 係長
丸杉 俊一郎	同 社会教育課文化振興係 指導主事
袴田 将汰	同 社会教育課文化振興係 主事 (2022 年度)
伊藤 匠	同 社会教育課文化振興係 主事 (2023 年度)

ふるさと教本きくがわ

編集・発行 菊川市教育委員会社会教育課

〒437-1514 静岡県菊川市下平川 618-1

TEL 0537-73-1137 FAX 0537-73-1138

発行年月日 2024年7月